

15. 一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業(Japan Neurosurgical Database : JND)

研究の概要

日本脳神経外科学会会員が所属する日本全国の脳神経外科施設で、学会独自のデータベース、Japan Neurosurgical Database (JND) へ入院患者さんの医療情報を登録します。手術だけでなく検査や読影、内科治療といった非手術症例の登録も含め、日本の脳神経外科領域における診療内容のより正確な実態把握および専門医制度と強く連携したデータベースを構築します。

研究の目的と方法

医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指します。医療情報はインターネットを介して登録され、収集したデータを分析することで日本の脳神経外科領域における以下の点について明らかにします。

- 手術を含む脳神経外科医療を行っている施設の特徴
- 医療水準の評価
- 手術・治療を受けた方の予後
- これから手術を受ける方の死亡・合併症の危険性の予測など
- 専門医の更新要件到達度
- 専攻医の研修目標到達度
- 脳神経外科専門医制度のあり方に関する基礎資料
- 医療機器や薬剤などの市場調査
- 臨床研究、治験などを計画する際の基礎資料

本研究の参加について

これにより患者さんに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究に扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に行います。本研究にご自身のデータの使用をご希望されない方は、あるいはご質問等おありの方は、末尾の問合せ先までご連絡ください。

調査する内容

本研究は、新たに試料・情報を取得することなく、既存カルテ情報のみを用いて実施する研究です。患者さんの個人情報（氏名、住所、電話番号、カルテ番号など）は記載せず、対応表を作成して管理しますので、個人情報は特定されません。登録する内容は次の通りです。

「性別、生年月（日は除外）、年齢、居住地の郵便番号（上3桁のみ）、発症日、主治医情報、発症時症状、入院日、主病名、治療内容（手術、診断検査、教育入院、内科治療、化学療法、放射線治療、リハビリ、終末期管理）、退院日、退院先、退院時状況、担当医、術者情報」

調査期間

研究期間：2018年1月1日から2023年9月30日

研究成果の発表

調査した患者さんのデータは集団として分析され、学会や論文で発表される機会があります。しかし、個人が特定されることはありません。

研究代表者

山形大学医学部先進医学講座 嘉山孝正
一般社団法人日本脳神経外科学会理事長 新井一

当院における研究責任者

脳神経外科 大塚忠弘

問い合わせ先

脳神経外科 大塚忠弘
TEL: 096-353-6501